

就職みらい研究所

2015年7月16日
株式会社 リクルート キャリア

「2015年7月度 就職内定状況（2016年卒）」 【速報版】

株式会社リクルートキャリア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:柳川 昌紀)のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関・就職みらい研究所(所長:岡崎 仁美)は、リクルート就職活動モニターの大学生・大学院生を対象に「就職プロセス調査」を実施いたしました。

このたび調査結果の「速報版」がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

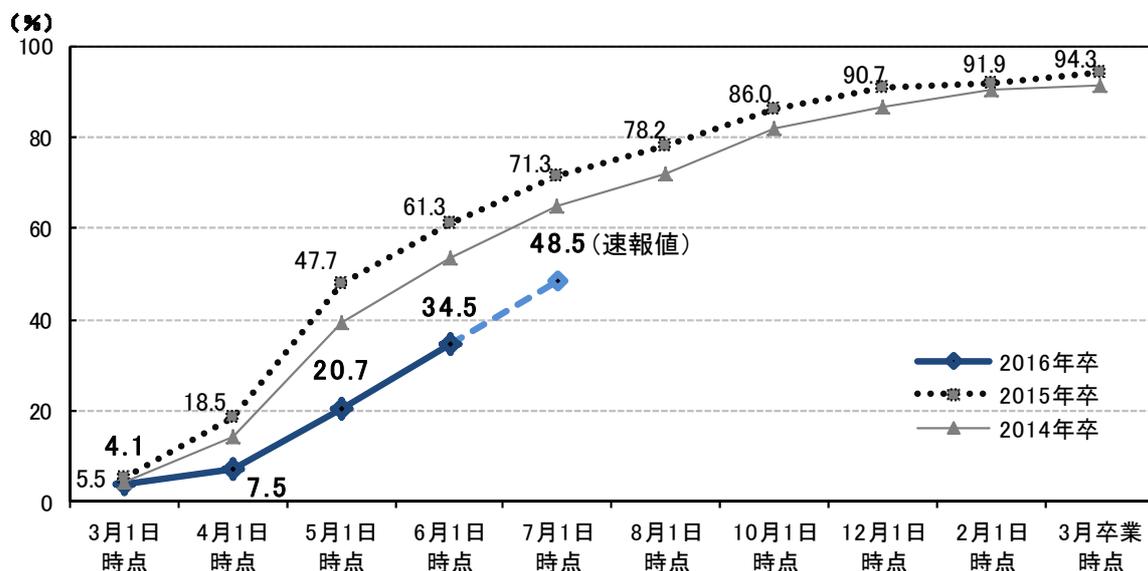
※【確報版】のご報告は7月24日を予定しています。

○就職内定率（速報値）について

7月1日時点での大学生の就職内定率（速報値）は48.5%（※）
—前年同月の71.3%に比べて22.8ポイント低い—

●7月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職内定率（※）は48.5%で、前回の34.5%に比べて14.0ポイント上昇した。また、前年同月の71.3%に比べて22.8ポイント低かった。

■就職志望者における就職内定率の推移 大学生__全体(就職志望者/単一回答)



※3ページの「各率の算出方法」および「用語の定義」を参照

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 社外広報グループ宛
Mail:kouho@waku-2.com

就職内定（内々定）取得の見通し、みなし就職内定（内々定）の状況（7月1日時点）

- 7月1日時点での就職志望者のうち、就職未内定者に対して今後の内々定・内定取得の見通しを聞いたところ、「まだ見通しは立っていない」が54.9%であった。一方「内々定・内定をある程度取得できる見通し」は21.7%、「確実に取得できる見通し」は4.5%であった。
- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えて「みなし就職内定者」とし、みなし就職内定率を算出したところ、50.8%であった。

■就職志望者における内々定・内定取得状況

大学生__全体(就職志望者/単一回答)

	あり	なし
7月1日時点	(p) 48.5%	(p) 51.5%

■就職志望者における就職未内定者の内定(内々定)取得の見通し

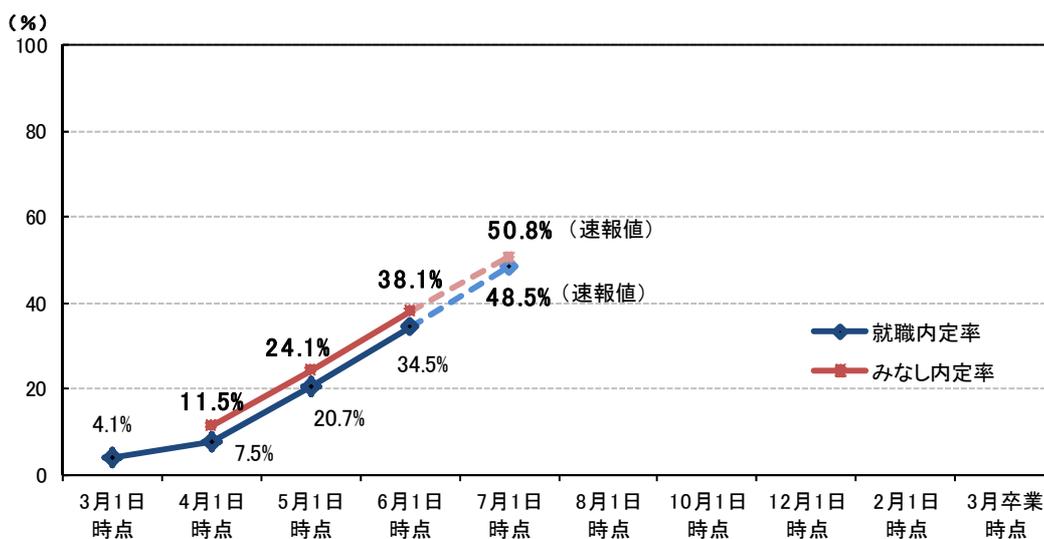
大学生__全体(就職志望者・就職未内定者/単一回答)

	内々定・内定を確実に取得できる見通し	内々定・内定をある程度取得できる見通し	内々定・内定の取得の見通しは低い	まだ見通しは立っていない
7月1日時点	(p) 4.5%	(p) 21.7%	(p) 19.0%	(p) 54.9%

※(p)は速報値

「内々定・内定取得者」と、就職未内定者のうちの「内々定・内定を確実に取得できる見通し者」を合わせて、『みなし就職内定者』とし、**みなし就職内定率**を算出

■就職志望者における就職内定率(再掲)と**みなし就職内定率** 大学生__全体(就職志望者/単一回答)



	3月1日	4月1日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	10月1日	12月1日	2月1日	3月卒業
全体	内定率	4.1%	7.5%	20.7%	34.5%	(p) 48.5%				
	みなし内定率		11.5%	24.1%	38.1%	(p) 50.8%				

* **みなし就職内定率** = 「みなし就職内定者」 ÷ 「就職志望者」
上記表組内の表記は、「みなし内定率」としている

※(p)は速報値

【調査概要】

調査目的：大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

集計方法：大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、**ウェイトバック集計**を行っている

【2016年卒：2016年卒7月度】【速報版】

調査対象：リクナビ2016(※)会員の大学生および大学院生から、2015年1月14日～3月20日、2015年5月16日～5月30日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2016年3月卒業予定の男女6,971人（うち、大学生5,829人/大学院生1,142人）

* モニターの抽出条件は下記参照

調査期間：2015年7月2日～7月6日

集計対象：大学生 994人/大学院生 366人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト
<http://job.rikunabi.com/2016/>

【2015年卒：2015年卒7月度】

調査対象：リクナビ2015会員の大学生および大学院生から、2013年11月4日～11月12日、2014年1月21日～1月27日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2015年3月卒業予定の男女7,320人（うち、大学生5,969人/大学院生1,351人）

調査期間：2014年7月2日～2014年7月10日

集計対象：大学生 1,500人/大学院生 585人

【2014年卒：2014年卒7月度】

調査対象：リクナビ2014会員の大学生および大学院生から、2012年11月13日～11月21日、2013年1月16日～1月20日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2014年3月卒業予定の男女12,898人（うち、大学生10,645人/大学院生2,253人）

調査期間：2013年7月2日～2013年7月11日

集計対象：大学生 2,568人/大学院生 991人

＜モニターの抽出条件＞

「卒業後の志望進路（志望する進路のすべて）」の回答状況をもとに、次の条件で対象を抽出

本調査対象 = 「就職意向者（就職志望者+志望進路未決定者）」（※モニター募集時）

本調査対象については、以下を除いた

- 就職志望者のうち「公務員」「教員」「医師・歯科医師・看護師」のみ選択した者
- 就職以外「起業」「進学(国内)」「進学(留学)」「その他」のみ選択した者

【算出方法、用語の定義】

＜各率の算出方法＞ 【時点：「当該月1日時点」】

I 就職志望率	=	就職志望者数 ÷ 就職意向者数
II 就職活動実施率	=	就職活動実施者数 ÷ 就職志望者数
III 就職内定率	=	就職内定取得者数 ÷ 就職志望者数
IV みなし就職内定率	=	みなし就職内定者数 ÷ 就職志望者数

＜用語の定義＞

- 就職意向者 = 当初（本調査モニター募集時）の志望進路が「就職」および「未決定」者
- 就職志望者 = 当月、就職を志望している者
- 就職活動実施者 = 当月、就職活動を実施している者
- 就職内定取得者 = 当月までに内定（内々定）の取得経験のある者
- 就職内定未取得者 = 当月までに内定（内々定）の取得経験がない者
- みなし就職内定者 = 就職内定取得者、および、就職内定未取得者のうち、内定（内々定）を確実に取得できる見通しのある者